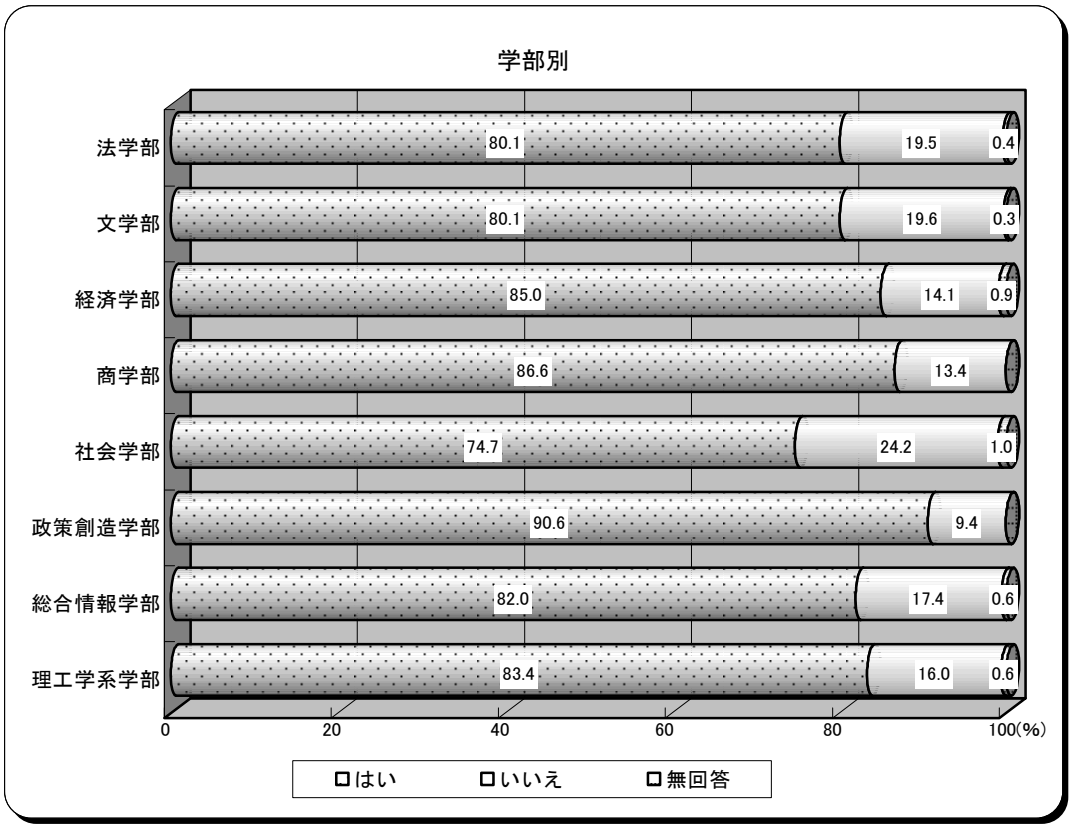
モラルの低下

問19　若者のモラルとマナーの意識は低下していると思いますか。



全体の８割以上がマナーやモラルへの意識が低下していると回答

「若者のモラルとマナーの意識は低下しているか」と聞いたところ、「はい」と答えた人の割合は、全体で8割を超え、高い割合を示している。

前回調査（平成12年度）でも、全体の8割以上が「はい」と回答しており、7年経過した今でもあまり変化はない。

ここ数年、大学生による犯罪が新聞紙上等で報道されることが多く、本学でも例外ではない。このことは、学生のマナーやモラルの低下と大きく関わっているように思える。最近の学生を見ていると、挨拶や社会的規範への意識、他人を思いやる気持ちが明らかに薄れつつある。“バブル崩壊”まで、金を追い求めたといっていい日本人。今や生きていく上での価値観自体が大きく変貌を遂げようとしており、その中でひとり一人が社会に参画する意識を強く持たなければならないと感じる。

先般、文部科学省が平成21年度からの新学習指導要領（幼稚園から中学校まで）を公示した。その内容を紹介する冊子「生きる力」の中では、まさに「生きる力」を育むという理念の下、「詰め込み」でも「ゆとり」でもなく、基礎的な知識・技能の習得と思考力・判断力・表現力の育成の両方が大切であると説明している。

大学教育においても専門的な知識を教授する以前の、“導入教育”の段階で、学生の人間的な資質向上のためのプログラムを真剣に検討していかなければならない段階にきているといっていいだろう。